

進化する明日へ Continue thinking

I-O DATA

第43期

I-O DATA REPORT

平成29年7月1日 ▶ 平成30年6月30日



株式会社 **アイ・オー・データ機器**
証券コード：6916



€ D L O

スマートフォン用CDレコーダー

ごあいさつ

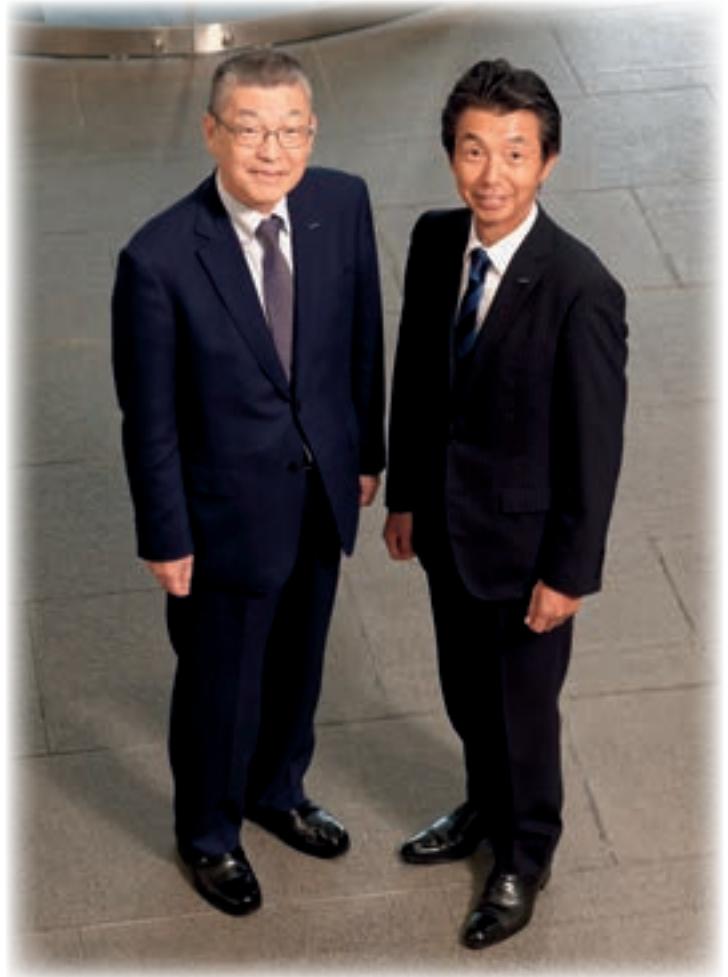
株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社グループは平成30年6月30日をもって第43期事業年度を終了いたしましたので、ここに営業概況等についてご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後も変わらぬご支援賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役会長 細野 昭雄

代表取締役社長 濱田 尚則



当期の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、堅調な企業収益や雇用情勢の改善により緩やかな回復基調を辿りましたが、目まぐるしく変わる世界情勢への懸念等から、依然として景気の先行き不透明感が残りました。

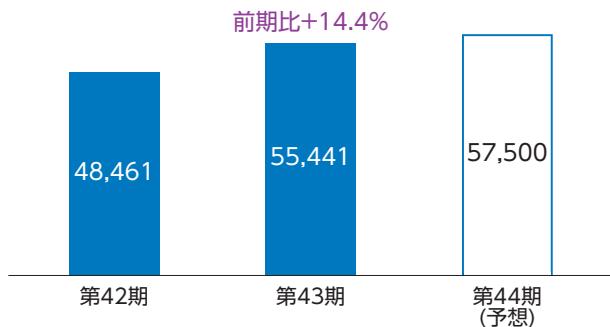
当社グループに関係するPCや家電、スマートデバイス等のデジタル機器の国内市場では、スマートフォンは成長が止まり、PCやTVは伸び悩みが続きましたが、個人消費の回復と企業のIT投資意欲の高まりの下、周辺機器の需要は比較的堅調に推移しました。

こうした中、当社グループは、商品・サービスの拡充を通じて変化する市場のITニーズ獲得に努めるとともに、スマートホーム・IoT等の新市場の創造に努めました。その結果、メモリやストレージ、液晶モニターを中心に販売は好調に推移し、売上高は554億41百万円（前期比14.4%増）となりました。利益面につきましては、増収効果に加え、前連結会計年度との比較において、総じて下期の為替が円高に推移し、輸入パーツのコストが抑えられた影響から、営業利益は29億71百万円（前期比18.5%増）、経常利益は30億11百万円（前期比27.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は20億66百万円（前期比14.8%増）となりました。

連結財務ハイライトと次期の見通し

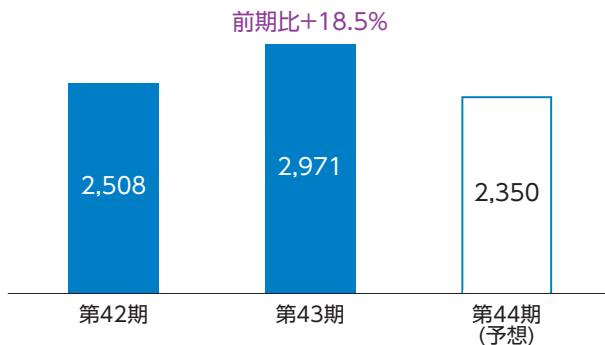
■ 売上高

(百万円)



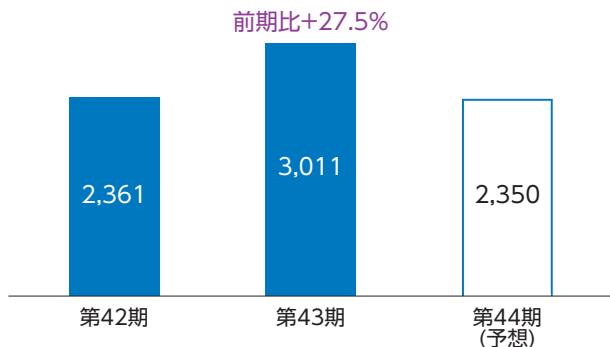
■ 営業利益

(百万円)



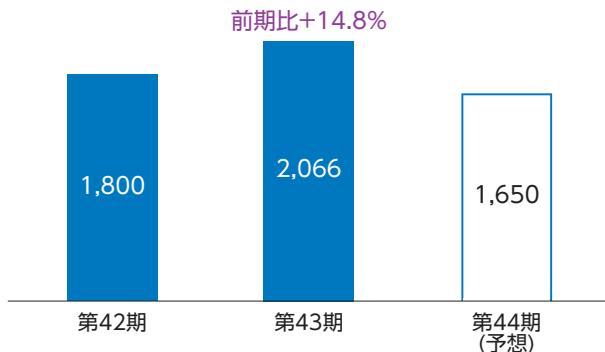
■ 経常利益

(百万円)



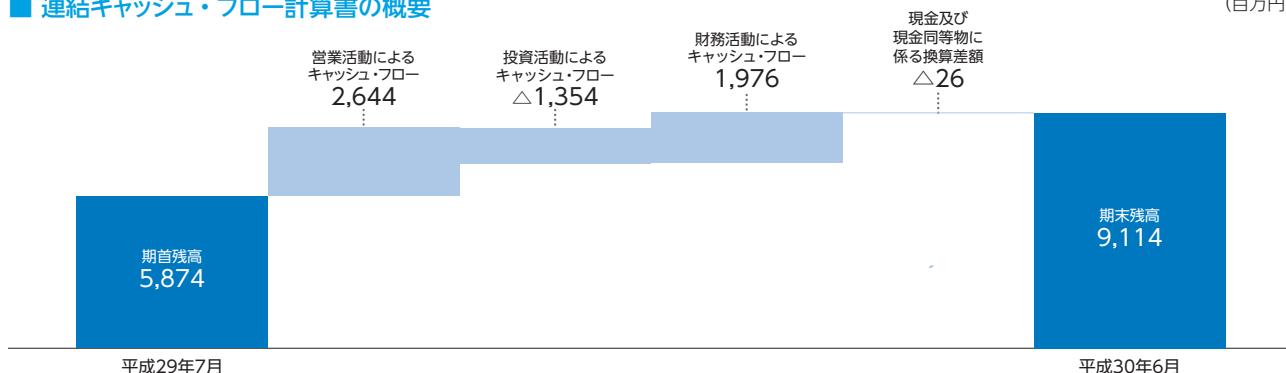
■ 親会社株主に帰属する当期純利益

(百万円)



■ 連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(百万円)



平成29年7月

平成30年6月

今後の経営環境につきましては、国内景気は引き続き緩やかながらも回復していくことが期待されます。しかしながら、海外の政治経済情勢への不安感等から、楽観できる状況にはありません。

当社グループに関係するパソコンや家電、スマートデバイス等のデジタル機器の市場では、企業の生産性向上を目指したIT投資意欲の高まりや教育分野におけるICT化の進展、AIやIoT等新たなサービスの出現により、当社グループの有する技術やアイデア、サービスを発揮する機会は拡大しています。

こうした状況の下、当社グループは、お客様本位の価値提案に集中し、デジタル機器本体の出荷動向に左右されにくい経営体質と着実な成長を目指しております。お客様にとって最適な商品・サービスを追求し、個々のラインナップに一層磨きをかけるとともに、業界をリードする映像入出力とストレージ、そしてネットワークを切り口に、過去培ってきた技術の融合とパートナーシップ網を通じて、商品のクラウド・IoTサービス化を進め、魅力的なソリューションの開発を加速してまいります。また、業種、地域別等の市場特性に応じた密着営業とサポート体制の充実を通じて、お客様との安定的かつ長期的な関係づくりを目指してまいります。

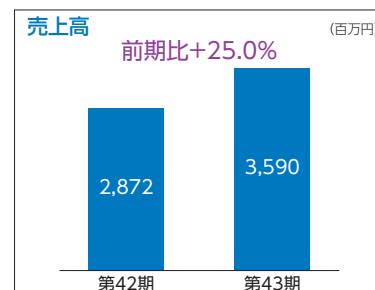
次期の連結業績予想につきましては、液晶モニターの増収、そして、12月の4K放送開始にともなうチューナー需要の発生と録画需要の伸張を見込み、売上高は575億円（前期比3.7%増）を予想しております。利益面につきましては、予想為替レート110.00円/USドルを前提に、足下の部材の市況動向を鑑みて、売上総利益は107億円（前期比0.1%減、利益率は0.7ポイントの低下）を予想いたします。また、新市場の開拓に係る研究開発費等の増額その他、ここ2年間に順次更新を進めてきた基幹情報システムの全面稼動と次期下期完成を目指し建設中の自社物流センターの稼動開始にともなう減価償却費の増加から、販売費及び一般管理費は83億50百万円（前期比7.9%増）を計画しておりますため、営業利益は23億50百万円（前期比20.9%減）を予想いたします。営業外収益および営業外費用は、過去の実績水準を勘案の上、恒常的に発生が見込まれる事項を見込み、経常利益は23億50百万円（前期比22.0%減）を予想いたします。以下、税金費用他7億円を差し引き、親会社株主に帰属する当期純利益は16億50百万円（前期比20.2%減）を予想しております。

部門別 営業の概況

■ メモリ

当部門の売上高は35億90百万円（前期比25.0%増）となりました。

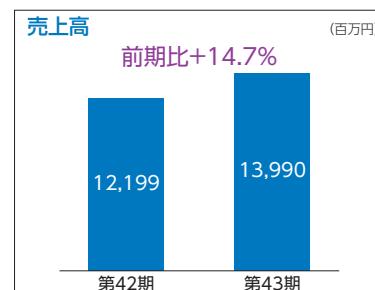
前連結会計年度と比較し、メモリカードやUSBメモリ等フラッシュメモリは伸張する一方、メモリモジュールは減少となる等、販売面では好不調ありましたが、半導体市況の高騰を背景に販売単価が上昇したことにより、ともに増収となりました。



■ ストレージ

当部門の売上高は139億90百万円（前期比14.7%増）となりました。

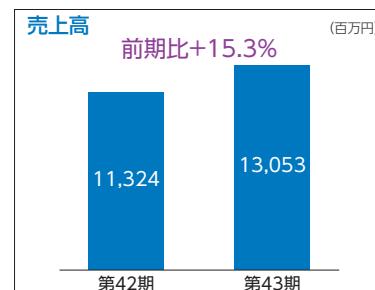
前連結会計年度との比較において、主力のハードディスク、光ディスクドライブともに販売台数・単価は上向き増収となりました。光ディスクドライブでは、ポータブルブルーレイドライブ、「CDレコ」シリーズ（音楽CDを直接スマートデバイスに取り込み・楽しむことをコンセプトにした独自商品）ともに販売が伸びました。



■ 液晶

当部門の売上高は130億53百万円（前期比15.3%増）となりました。

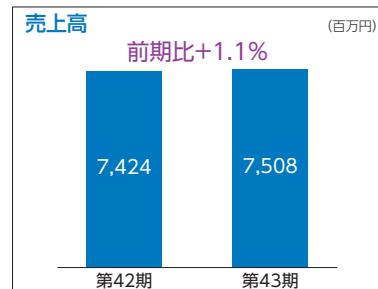
オフィス向け等の汎用モデルのトップシェア堅持に励むとともに、4K対応モニターを始めとする大型モデルや高解像度モデルの充実、モニターの利活用シーンを広げるスティック型PCやタッチパネル化ユニット「てれたっち」等のオプション品の充実を通じて、ゲーム市場やデジタルサイネージ市場への参入を着実に進めました。



■ 周辺機器

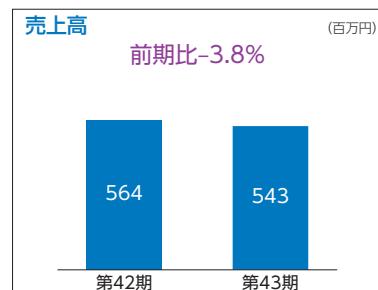
前連結会計年度との比較において、ネットワーク分野は僅かに減収となりましたが、映像関連分野の増収により、当部門の売上高は75億8百万円（前期比1.1%増）となりました。

映像関連分野は、秋のゲームショウで注目を集めたゲーム実況動画の制作ユニット「GV-HDREC」や、スマートデバイスによるモバイル視聴スタイルの普及を目指した地デジチューナー「REC-ON」シリーズの拡販が奏功しました。ネットワーク分野は、新モデル・サービス開発に努めましたが、無線LAN等のネットワーク製品、NASともに前連結会計年度の実績に及びませんでした。



■ 特注製品

デジタル家電関連や通信事業者向けのOEMや特注製品の販売を主とする当部門は伸び悩み、売上高は5億43百万円（前期比3.8%減）となりました。



■ 商品およびその他

自社のラインナップを補完する他社ブランド商品の販売を主とする当部門では、サムスン電子製フラッシュメモリやスマートフォン関連商品、WDやVerbatim®（バーベイタム）ブランド商品等の販売好調により、売上高は167億54百万円（前期比19.0%増）となりました。



■ プログラミング教室 開催

平成29年11月より、未来を担う子どもたちへ、少しでもITに興味を持つきっかけをつくれたらとの思いから、全国各地でプログラミング教室を開催しました。どの会場も定員を超える応募があり、世間の関心の高さが伺えます。

教室では、参加者がプログラムでLEDを点灯させたり、ゲームを作り、それにオリジナルのカスタマイズを加えたりするなど、目を輝かせながら取り組む様子が見られました。

この教室で楽しみながら学ぶ子どもたちの姿は、社員にとっても多くの気づきをえられる良い機会となりました。



▲教室で使用した商品
「BASICプログラミングキット UD-RP3PKI」等

■ プロジェクターたち 登場

I-O DATA × maxell

テーブルの上にひろげたタッチスクリーンにパソコン画面を投写することで、机の上で画面共有しながらの作業が可能に。複数同時のタッチ操作もでき、テーブルを囲んだまま話す・見る・書く動作が行える、新しいミーティングスタイルのカタチを提案しています。



小型パソコン
CLPC-32WE1

+



マクセル社
超短投写ポータブルプロジェクター
MP-SW51MJ

+



マクセル社
10点タッチスクリーン
MT-01J



■ 能美市に物流センターを建設中

本社のある石川県内に、物流センターを建設しております。(平成31年4月稼働予定)

本施設は過去最大の25億円(予定)を投資して、物流の効率化を図り、より一層のサービス向上に努めてまいります。



■ I-O DATA CULTURE BOOK 発行



平成30年6月、当社が創業来大事にしてきた価値観をまとめたI-O DATA CULTURE BOOK(カルチャーブック)を制作しました。

当社が大事にしてきた考え方やスタイルを改めて、言葉にしてまとめ、それらが社員の行動として、実際の事業活動に表れてくるような流れを作り出すことを目的にしたものです。

これまで大事にしてきた「らしさ」を失うことなく、大きく変化する世の中に対して、よりよい価値を提供し続けられる会社へと進化することを目指してまいります。

■ 環境方針

「事業活動と自然との調和共生」

アイ・オー・データ機器は、顧客の期待に応え社会に貢献することを企業理念とするとともに、地球環境の保護・保全が世界的な重要課題であることを認識し、事業活動や商品の様々なライフサイクルを通して環境負荷低減を目指し、持続可能な社会の実現に向けて行動する。

■ 43期環境目標と実績

	環境行動指針	部門目標のうち 環境マネジメントシステムに関する目標	評価
1	商品の環境配慮設計を推進し、環境負荷の低減に努める。	省エネ等環境配慮含む43期主要製品の販売予算達成	一部達成
2	事業活動に使用する電力・灯油などの省エネ活動を実施する。	基幹システムの更新とその安定稼働による業務効率化	達成
3	事業活動で発生する廃棄物のリサイクル・適正処理に努める。	市況変化に応じた商品在庫回転率の適正化	達成
4	事業活動で使用する生産材の効率的な利用に努める。	市場変化に対応するための体制強化	一部達成
5	環境に関する情報開示に努める。	商品価値を確実にお客様に届けるための活動強化	達成

【総評】

43期を通じて、ISO2015年版移行に合わせ、現実に向き合いながら、未来志向型の活動となるよう、新たな事業の方向性を見出すための活動を推進してきました。これからの事業活動を支える「地盤固め」と「新しい発想」の両輪を廻し、諸活動の有効性を確認しつつ、その上で将来に繋がる事業活動をしてきました。それらにより、商品・サービス間での相乗効果を高め、より一層、お客様や社会との繋がりを大切に、更なる発展を目指していきます。

■ 地域貢献活動

当社は、当社が所在する地域とのより良い関係を構築・維持できるよう努めています。地域の一員として地域発展やより良い環境づくりに貢献できるよう、さまざまな取り組みをしています。

● 取り組みの一例

- ・当社は犀川沿いに本社ビルがあり、慣れ親しんだ景観を美しくするために、犀川河川愛護会に参加し、川岸を清掃しました。
- ・当社商品（プログラミングキット）を使ってのプログラミング教室を開催しました。



■ 主要な環境パフォーマンスの指標の推移※1

報告対象期間 (期 = 7/1~6/30)	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
電力使用量 (営業所含む) (1,000kwh)	1,661	1,548	1,511	1,560	1,584
灯油使用量 (kl)	147	131	117	129	140
投入エネルギー (GJ)	21,989	20,225	19,368	20,300	20,963
CO ₂ 排出量 ※ 2 (t-CO ₂)	1,440	1,282	1,244	1,275	1,317
一般廃棄物 (kg)	27,220	39,160	34,380	41,440	63,280
産業廃棄物 (kg)	25,364	22,406	51,239	68,257	46,853
特別管理産業廃棄物 (kg)	5	—	—	—	—
総廃棄物量 (a) (kg)	52,589	61,566	85,619	109,697	110,133
リユース (b) (kg)	542,656	523,940	524,620	589,322	827,662
有価物 (c) (kg)	137,762	124,654	115,600	108,550	88,137
総排出量 (a+b+c) (kg)	733,007	710,160	725,839	807,569	1,025,932
グリーン購入率 (%)	95%	91%	92%	91%	83%

※1: 報告が必要な温室効果ガス (非エネルギー起源CO₂、メタン、N₂O、HFC、PFC、SF₆、NF₃) の排出はありません。

※2: CO₂排出量のうち、電力の排出係数は、報告年度の排出量算定用電気事業者別排出係数の基礎排出係数にて報告しております。

■ 温室効果ガスの推移



■ 製品回収リサイクルの実績

● 資源有効利用促進法に基づく実施状況「液晶ディスプレイ」

期 間	家庭系 事業系	回収重量 (kg)	回収台数 (台)	再資源化処理量 (kg)	資源再利用量 (kg)	資源再利用率 (%)
平成29年4月~ 平成30年3月	事業系	1,442.5	250	17,598.5	14,896.9	84.6
	家庭系	16,156.0	2,800			
	合 計	17,598.5	3,050			

株主様アンケートのお願い

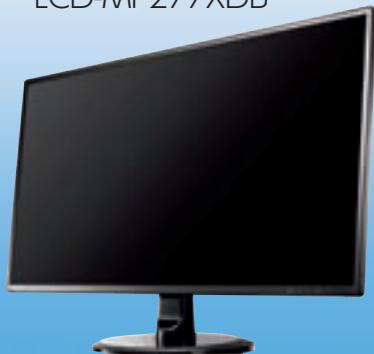
当社では、株主の皆様のお声を今後のIR活動（企業から投資家の皆様への情報提供活動）に役立てていくため、今年も、株主の皆様（平成30年6月末現在）を対象に、アンケートを実施させていただくことといたしました。お手数ではございますが、インターネットまたは郵送にて、アンケートへのご協力をお願い申し上げます。

アンケート実施期間：平成30年9月26日～平成30年10月31日 消印有効

★ アンケートにご協力いただいた方の中から抽選でステキな商品をプレゼント!!

3
名様

超改造技術でクッキリ美しい
27型ワイド液晶ディスプレイ
LCD-MF277XDB



60
名様

しなやかな曲線をまとったアルミボディ
USB 3.0 / 2.0対応 USBメモリー (16GB)
U3-AS16G/S



(当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。なお発送は11月中旬ごろを予定しております。)

回答方法

1 インターネット

下記URLよりアンケート専用Webサイトへアクセスしてください。

www.iodata.jp/kabunushi/

ログインID [iodata43](#) (半角)

ログイン用パスワード **【株主番号】** を半角で入力してください。

2 郵送

インターネットを利用されない場合は、右ページのアンケート用紙にご記入のうえ、郵送してください。

なお、ご記入後は、お手数ですが、のりしろ箇所にのり付け後、投函していただきますようお願いいたします。

※**【株主番号】**はプレゼントの発送時に必要となりますので、お忘れなくご記入ください。

「株主番号」は、同封の「期末配当金計算書」の右上に記載されている 8桁 の番号です。

(例) 12345678
└─株主番号─┘

(株主様アンケートによりお伺いした個人情報は、今後のIR活動の参考およびプレゼントの発送の目的にのみ使用し、第三者への提供は一切行いません。)

アンケート

回答は、該当する□に✓をつけてください。

Q1

当社の株式を購入された理由をお聞かせください。
(複数回答可)

- 将来性 収益性 安定性 独自性 知名度
 経営方針 事業内容 財務内容・業績 株価
 配当利回り 証券会社の勧め その他 ()

Q2

当社の今後のIR活動について特に充実を希望することは何ですか？

- I-O DATA REPORT ホームページでの情報提供
 株主向け情報誌 個人投資家向け会社説明会
 その他 ()

Q3

当社に関する情報入手手段は何ですか？(複数回答可)

- I-O DATA REPORT 新聞・情報誌 四季報・会社情報
 証券会社 ホームページ インターネット
 その他 ()

Q4

お使いの当社製品があれば教えてください。

- 液晶ディスプレイ ハードディスク テレビチューナー
 Wi-Fi(無線LAN)ルーター ブルーレイ/DVDドライブ
 USB/SDカード メモリー CDレコなど音楽系商品
 その他 ()

Q5

この商品をアンケートプレゼントにしてほしい！
と思うものがあれば教えてください。

- 大型液晶ディスプレイ ゲーミングキャプチャー
 ハードディスク Wi-Fiルーター SDカード CDレコ
 その他 ()

Q6

その他、当社へのご意見・ご要望などご自由にご記入ください。

{ }

この点線で谷折りにしてください

切り取り線

のりしろ

ご協力ありがとうございました

※本書面はアンケートにつき、住所変更等 株主名簿
管理人の行う諸手続きを依頼するものではありません。
また、ご質問を記入いただきましても、お返事はいたし
かねますので、何卒ご了承ください。

株主 番号										(8桁です)
ご年 齢	1. ~20代 2. 30代 3. 40代 4. 50代 5. 60代 6. 70代~									ご性別
	男・女									
ご職 業	1. 会社員 2. 会社役員 3. 公務員 4. 自営業 5. 主婦 6. 学生 7. 無職 8. その他 ()									

下記『ご住所』欄は、本-I-O DATA REPORTのお届け先と現住所が異なる場合にのみご記入ください。

ご住 所	□□□□□□□□						都 道 府 県	区 市 郡
	町 村							

料金受取人払郵便

金沢中央局
承認

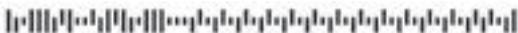
8469

差出有効期限
平成30年10月
31日まで

(切手不要)

9 2 0 8 7 9 0

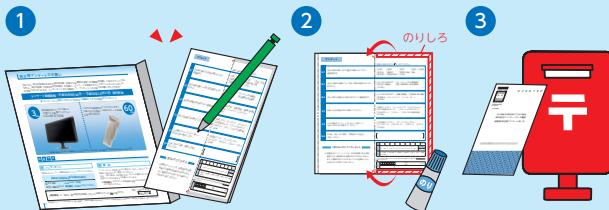
石川県金沢市桜田町三丁目10番地
株式会社アイ・オー・データ機器
管理部 株主様アンケート係 行



この点線で山折りにしてください。

切り取り線

郵送時にはお手数ですが、必ずのり付けをお願いいたします。



1 必要事項をご記入いただき、
切り取り線に沿って切り取ります。

2 「のりしろ」部にのりを付け、
「合折り」線で折り、
貼り付けます。

3 切手を貼らずに、
ポストへご投函ください。

会社の概要 / 株式情報

会社概要 (平成30年6月30日現在)

商号	株式会社アイ・オー・データ機器 I-O DATA DEVICE, INC.
設立	昭和51年1月10日
資本金	35億8,807万円
従業員数	464名 (単体) 506名 (連結)

役員 (平成30年9月26日現在)

代表取締役会長	細野 昭雄
代表取締役社長	濱田 尚則
取締役	加藤 啓樹
◎取締役	新田 義廣
◎取締役	丸山 力勝
常勤監査役	池田 雅勝
*監査役	松本 浩一
*監査役	中村 和哉
*監査役	長原 悟

(注) 社外取締役に◎印を、社外監査役に*印を付しております。

当社グループ (平成30年6月30日現在)



事業所

- 本社 (金沢市)
- 営業所
 - 東京オフィス
 - 大阪営業所
 - 札幌営業所
 - 仙台営業所
 - 名古屋営業所
 - 広島営業所
 - 福岡営業所

関係会社

- 子会社
 - 国際艾歐資訊股份有限公司
 - 艾歐資訊香港有限公司
 - I-O DATA America, Inc.
 - ITGマーケティング株式会社
- 関連会社
 - I-O & YT Pte. Ltd.
 - 株式会社デジオン
 - クリエイティブ・メディア株式会社

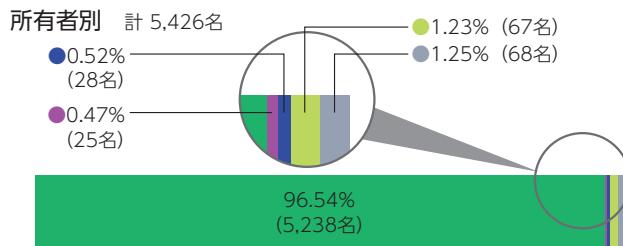
株式の状況 (平成30年6月30日現在)

発行可能株式総数	41,000,000株
発行済株式の総数	14,839,349株
1単元の株式の数	100株
株主数	5,426名

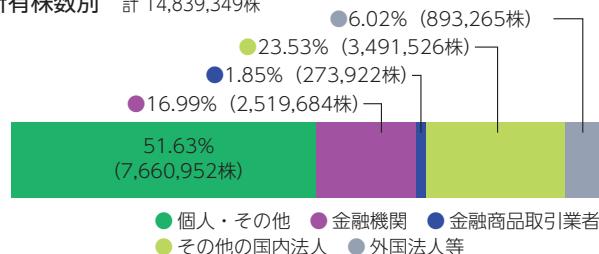
大株主 (平成30年6月30日現在)

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
細野 昭雄	2,514,643	16.94
公益財団法人I-O DATA財団	2,000,000	13.47
株式会社アイ・オー・データ機器	1,207,377	8.13
細野 幸江	763,780	5.14
マクセルホールディングス株式会社	740,000	4.98
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	670,500	4.51
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	612,800	4.12
株式会社北國銀行	306,662	2.06
有限会社トレント	269,675	1.81
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	221,100	1.48

株式分布状況 (平成30年6月30日現在)



所有株数別 計 14,839,349株



株主メモ

事業年度 毎年7月1日から翌年6月30日まで
定時株主総会 毎年9月開催
基準日 定時株主総会 毎年6月30日
期末配当金 毎年6月30日
中間配当金 毎年12月31日
その他必要があるときは、あらかじめ
公告して定めた日

公告方法 電子公告により当社のホームページ
に掲載します。(http://www.iodata.jp/)
ただし、やむを得ない事由により電
子公告ができない場合は、日本経済
新聞に掲載します。

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
TEL 0120-094-777 (通話料無料)

特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社
同連絡先 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
TEL 0120-782-031 (通話料無料)

上場証券取引所 東京証券取引所 市場第一部
証券コード 6916

ご注意

■住所変更、単元未満株式の買取・買増請求等の各種お手続きについて

原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。
口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。
株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできません。

■特別口座に記録された株式に関する各種お手続きについて

三井住友信託銀行が口座管理機関となっておりますので、三井住友信託銀行にお問い合わせください。
株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行ではお手続きできません。

■未払い配当金について

未受領の配当金につきましては、株主名簿管理人であります三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。当社定款の定めにより、支払開始の日から満3年を経過しますとお支払いできないこととなりますので、お早めにお受け取りください。



環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

株式会社 **アイ・オー・データ機器**

石川県金沢市桜田町三丁目10番地
URL <http://www.iodata.jp/>

アイラブデスク

I♥DESK

デスクに癒しを。

疲れた時に『ちょっとクールダウン』

当社商品をご利用いただくデスク周りの環境に、「ほっ」とできる癒しをお届けします。

アイラブデスクのWEBサイトはこちら▶



公式キャラクター：いめたる